

<<<今号の目次>>>

1. 取組事例 国際協力のプロフェッショナルとして持続的に活躍するために
独立行政法人国際協力機構
2. 最新情報
《お知らせ》 2件
《地方公共団体等の動き》 12件

■□■1. 取組事例

国際協力のプロフェッショナルとして持続的に活躍するために
独立行政法人国際協力機構

■主な取組・制度の概要・特長

JICAは『信頼で世界をつなぐ』をビジョンに、開発途上国への技術協力、有償資金協力、無償資金協力の一部のほか、青年海外協力隊やシニア海外ボランティア等の派遣、国際緊急援助隊の派遣等、幅広い業務を実施しています。

職員数は1900名強で、うち約4割が女性。本部（東京）のほか、国内14か所、海外96か所（アジア、大洋州、北米、中南米、アフリカ、中東、欧州）の拠点を有しています。これら地域への海外赴任や海外出張は業務上不可欠。日々の業務は常に時差が前提となるため、深夜や早朝の時間外の対応が求められることもあります。

JICAでは、任される仕事や責任に男女差がなく、女性であっても、あるいは育児中であっても開発途上国の現場に活躍のフィールドを広げ、海外赴任や海外出張に対応しています。現在も、育児中の女性職員約30名が子どもを連れて世界中に赴任しています。

ゆえに、働き方改革やワーク・ライフ・バランスは福利厚生のための取組ではありません。働き方の多様化・柔軟化を通じて生産性を高めることを通じて、誰もが国際協力のプロフェッショナルとして持続的に活躍できる職場環境を目指すことは、変化の激しい世界の中で質の高い協力を進める上で欠かせないものとなっています。

2015年度から働き方改革の取組「SMART JICA 2.0」を実践しています。この柱の一つが「多様な人材の多様な働き方の促進」。この取組の一環として国内勤務の全職員を対象とした在宅勤務・サテライトワークを導入しています。JICAでは在宅勤務を「生産性向上」のための施策と明確に位置づけ、育児や介護などの理由に関わらず、だれでも利用できる制度として設計しています。結果として、2017年度の在宅勤務実績は前年度比で2倍に達し、利用

者の4割は男性。管理職による利用も広がっています。管理職が積極的に在宅勤務を実践することで、「柔軟な働き方」への理解が組織に浸透してきました。

また、育児・介護・病気治療等と両立しながら活躍する職員約30名を「ワークライフバランスメンター」として任命。年齢・性別・職位を問わず、多様な働き方のロールモデルを共有し、気軽に相談できる体制を目指しています。

育児休業からの復職率はほぼ100%。在宅勤務やサテライトワーク、時短勤務や時差出勤、時間単位の有給休暇等を活用して、仕事と育児・介護を両立させる層が性別や年齢を問わず確実に広がっています。

■法人情報

・法人名 独立行政法人国際協力機構

・事業内容

開発途上国への技術協力、有償資金協力、無償資金協力（外交政策の遂行上の必要から外務省が自ら実施するものを除く）、国民等の協力活動の促進、海外移住者・日系人への支援、技術協力のための人材の養成及び確保、調査および研究、緊急援助のための機材・物資の備蓄・供与、国際緊急援助隊の派遣

・本部所在地 東京都千代田区二番町5-25 二番町センタービル

・職員数 1,930名（男性1,173名、女性757名）2018年10月時点

■□■ 2. 最新情報



《お知らせ》

【内閣府】

「ダイバーシティ・マネジメントセミナー ～ダイバーシティ時代のキャリア形成～」申込受付中！

内閣府は一般社団法人日本経済団体連合会と共催で、「ダイバーシティ・マネジメントセミナー ～ダイバーシティ時代のキャリア形成～」を開催します。

制度等の環境整備のみならず、中長期的なキャリア形成に向けた成長機会を提供するほか、人事評価や処遇の見直し等の取組や具体的な成果について、先進企業からの事例紹介を通じて、理解を深めます。

■東京開催

日時 2018年12月13日（木）10時00分～12時00分

場所 経団連会館 2階経団連ホール

【参加申込みなど詳細はこちら】

<http://www.cao.go.jp/wlb/event/meeting.html>

【厚生労働省】

「企業におけるイクメン・イクボス養成セミナー」の参加者募集中！

男性の育児休業や育児目的休暇の取得推進のため、労務管理や働き方の見直しのポイントを解説するセミナーを実施します。

企業の取組事例の紹介、グループワークの時間も設けており、他社の事例を学ぶことで、自社の取組のヒントを得ることができます。

人事労務担当者はじめ、どなたでも参加できます。年内の開催概要は以下のとおりです。1月以降も全国各地で開催します。【参加無料・要事前申込み】

■大阪会場

日時 2018年11月20日(火) 14:00～16:00
会場 エルおおさか7階709

■熊本会場

日時 2018年11月27日(火) 14:00～16:00
会場 熊本県総合福祉センター5階研修ホール

■函館会場

日時 2018年11月29日(木) 14:00～16:00
会場 ホテル・サンシティ4階大ホール

■大津会場

日時 2018年11月30日(金) 14:30～16:30
会場 ピアザ淡海大会議室
※滋賀県と共催

前半：京都産業大学現代社会学部教授の藤野敦子氏による基調講演
後半：セミナー「イクメン・イクボスの育成」※グループワークなし

■長野会場

日時 2018年12月4日(火) 14:00～16:00
会場 長野バスターミナル会館4F芙蓉・寿

■高松会場

日時 2018年12月6日(木) 14:00～16:00
会場 高松センタービル5階501号室
※高松市と共催/後援：香川県

【参加申込みなど詳細はこちら】

<https://ikumen-project.mhlw.go.jp/event/#seminar>

《地方公共団体の動き》

【山形県】

「家事ギャップ解消セミナー」開催

→全国の中でも共働き世帯が多い山形では、昨年度からライオン株式会社とやまがたイグメン共和国が共同で、「家事ギャップ解消セミナー」を開催しております。家事分担に自信がある（と思っている）人も、家事は苦手だという人も、この機会に夫婦でセミナーに参加してみませんか？

日時：平成30年12月2日（日）13:30～16:00／場所：霞城セントラル3F ふれあいの間（和室）／対象：山形県在住御夫婦（先着20組40名）お二人の参加が必須となります／会費：無料／託児：無料託児あり（1才以上未就学児）先着順11月25日（日）まで要予約／申込：やまがたイグメン共和国へE-mail（詳細はWEBサイトにて）

<http://ymsc-ikumen.net/support.html>

【福島県】 福島市

「提案発表会（Women's Innovation College in ふくしま）」開催

→女性社員を対象とした、職業生活における女性の活躍に焦点を絞った講座です。11月26日は、受講生のみなさんが、「働きやすい職場づくり」について提案します。併せて、当日は働く女性を応援している企業等の「認証式」や、受講生同士の交流も開催します。

日時：平成30年11月26日（月）14:30～18:00／場所：アクティブシニアセンター アオウゼ 大活動室／定員：50名（※定員になり次第締切）／応募締切：11月19日（月）

<https://www.city.fukushima.fukushima.jp/danjokyodou/kurashi/kyodosankaku/womens180822.html>

【茨城県】

「いばらき働き方改革取組宣言書」募集

→茨城県内の企業、団体、事業所、自治体等の皆様から取組を宣言する「いばらき働き方改革取組宣言書」を募集します。（宣言書の取組内容のいずれかひとつ以上に取り組むこと）本社所在地、業種、規模等に関係なく応募いただけます。応募は企業単位、事業所単位のいずれも可能です。

応募方法：申請書様式に記入し、FAX、E-mail、WEB サイトの入力フォームより御応募ください。／応募締切：平成30年11月30日（金）／応募者特典：県ホームページで取組を紹介し、企業等をPRします。（同意された方のみ。）また、先着でポスター、缶バッジをプレゼントします。

<http://www.pref.ibaraki.jp/shokorodo/rosei/rodo/wlb/2018hatarakikatapc.html>

【栃木県】

男女共同参画セミナー公開講座 2018“「女性は家庭、男性は仕事」本当にそのままでいいの？”
→「男性学」の第一人者である田中俊之さんを講師にお迎えし、「女性は家庭、男性は仕事」といった性別役割分担意識があることによる生きづらさや、誰もが働きやすい、生きやすい社会にしていくためには、今後何が必要なのかといったことなどについて、「男性学」の視点からお話いただきます。

日時：平成 30 年 12 月 12 日（水）13:30～15:30／会場：宇都宮大学 大学会館多目的ホール／定員：150 名（先着順）／受講料：無料／申込締切：12 月 11 日（火）※定員になり次第、締切／申込方法：電話、FAX、直接来館、講座受講申込フォームより

http://parti.jp/kouza/index_01.html

【群馬県】

「群馬県いきいき G カンパニー認証制度」認証事業所募集中

→群馬県では、育児・介護と仕事の両立、職場における女性の活躍推進、従業員のワーク・ライフ・バランスの推進等に取り組む県内事業所を、「群馬県いきいき G カンパニー」として認証しています。

認証基準、申請方法等詳細は WEB サイトにて。認証期間：3 年間（更新制度あり）

<http://www.pref.gunma.jp/06/g2200269.html>

【千葉県】 千葉市

男女共同参画講座Ⅳ 男性限定「笑顔と言葉でミライを変える！」

→言葉の大切さや、新たな視点で物事をとらえる方法、トラブルを起こさない秘訣を学び、アナタの人生も笑顔あふれる明るいミライへ変えていきませんか？

日時：平成 30 年 12 月 15 日（土）10:00～12:00／対象：千葉市在住・在勤（これから働く方も可）・在学の男性／受講料：無料／募集人員：20 名（限定先着）／託児：あり（対象：1 歳 6 か月以上就学前児）／託児締切：11 月 20 日（火）／申込方法：往復はがき・FAX・メール・窓口にて

<http://www.chp.or.jp/danjo/event/pdf/30/kouza3026.pdf>

【福井県】

「働きやすさとは～ワークライフバランスの再考～」

『資生堂インパクト』の著者、石塚氏が真の働き方改革について講演されます。女性活躍で一步先を行く資生堂は、いったいどんな改革を始めたのか…地域社会で、企業で、家庭で、ワーク・ライフ・バランスを今一度考えてみましょう！

日時：平成30年11月24日（土）13:30～15:00／講師：石塚 由紀夫氏（いしづか・ゆきお）日本経済新聞社経済解説部編集委員、女性面元編集長／場所：福井県生活学習館（ユース・アイふくい）／対象：県内在住または在勤の方（男女問いません）／定員：50名／受講料：無料

<http://www.f-jhosei.or.jp/information/archives/128>

【長野県】

「共同参画のまちづくりフォーラム」開催

→あなたの地域では男女共同参画が当たり前になっていますか？女性の活躍推進と言われていますが、それぞれの人権が尊重され、共に生きる社会づくりに向けてもう一步踏み込んでみませんか？

日時：平成30年12月15日（土）13:00～15:30／会場：長野県男女共同参画センター“あいとぴあ”／対象：長野県在住、在勤、在学の方／費用：無料／託児：無料託児あり（満1歳以上～未就学児）11月30日（金）までに要申込／申込方法：FAXにて／申込締切：5日前まで

<https://www.pref.nagano.lg.jp/aitopia/event/jigyos/301215mezasukai.html>

【静岡県】

講演会『「政治分野における男女共同参画推進法」がつくる新しい政治』

→選挙で男女の候補者数をできる限り均等にするよう政党に求める「政治分野における男女共同参画推進法」。今回、「推進法」のワーキングチームのメンバーである三浦まりさんをお招きして、内容や課題、展望などのお話をいただき、女性参画が政治にどんな変化をもたらすのかを一緒に考えてみましょう。

日時：平成30年11月23日（金・祝）14:00～16:00（13:30受付開始、15:30～16:00質疑応答）／対象：政治に関心のある方※定員100名程度（申込順）当日参加も可能ですが、事前申込の方を優先させていただきます。／場所：静岡県男女共同参画センターあざれあ 2F大会議室／申込方法：TEL・FAX・メールにて

https://www.azarea-navi.jp/event/301123_seiji/

【山口県】

「男女共同参画手帳」を作成しました

→家庭内から女性の活躍を支援する気運の醸成に向けて、男性の家事・育児への参画促進を図るため、具体的な家事分担について夫婦で考えるきっかけとなるよう、「いまどき夫婦の家事シェアリング～家事から始まる男女共同参画手帳～」を作成しました。

作成部数：25,000部／配布先等：県内各市町において、婚姻届受理の際などに配布するほか、業界団体等を通じて、企業の若手社員にも配布します。以下よりダウンロードも可能です。

<http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a12800/m-ka jisankaku/danjotechou.html>

【高知県】

男女共同参画講座「現代人が感じるジェンダー」

→男性の悩み相談を20年以上受ける中で、ジェンダー（社会的な性別役割）の縛りから来る様々な生きづらさに寄り添ってきた講師が、ジェンダーと、自分らしく生きるためのヒントについてお話しします。

日時：平成30年12月9日（日）13:00～16:00／参加費：無料／場所：こうち男女共同参画センター「ソール」5階 視聴覚室／対象・定員：県民30名（先着順）／託児：あり 予約制（対象：6カ月～就学前児童、無料）／託児締切：12月7日（金）17:00

<http://www.sole-kochi.or.jp/info/dtl.php?ID=1268>

【福岡県】

「あすばる男女共同参画フォーラム2018」開催

→「福岡県男女共同参画の日」に、男女ともに個性を生かして活躍できる社会づくりについて考えるフォーラムです。今年の全体のテーマは「誰もが活躍できる社会に向けて一歩踏み出すために」。男女共同参画をテーマにした講演やワークショップを実施します。

日時：平成30年11月24日（土）10:00～17:30／会場：クローバープラザ／詳細はWEBサイトに

<http://www.asubaru.or.jp/96996.html>

【編集後記】

11月23日は「勤労感謝の日」。調べてみると、元々は収穫をお祝いする日であったといいます。現在では、「勤労をたつとび、生産を祝い、国民たがいに感謝しあう」とされています。ワーク・ライフ・バランスも、自分の意識だけでなく、様々な制度や、支えてくれる人たちがいるからこそ実現します。感謝を伝えることは少々勇気がいりますが、「ありがとう」の言葉に溢れた職場でありたいと心がけています。

このメールは送信専用メールアドレスから配信されております。
このままご返信いただいてもお答えできませんのでご了承ください。

配信中止・配信先変更は、こちらから

<http://www.cao.go.jp/wlb/e-mailmagazine/tetsuzuki.html>

バックナンバーはこちらから

<http://www.cao.go.jp/wlb/e-mailmagazine/backnumber/index.html>

このメールマガジンへの御意見・御要望はこちらから

<https://form.cao.go.jp/gender/opinion-0086.html>

内閣府「仕事と生活の調和」推進サイトはこちらから

<http://www.cao.go.jp/wlb/>